

鳥取北ロータリークラブ

2020
2021

ロータリーは機会の扉を開く

国際ロータリーのテーマ

● 会長……宮崎 正彦 ● 副会長……松本 啓介 ● 幹事……森下 泰年
● 会計……笹野 眞紀 ● SAA……水野 治郎 ● 活動記録担当リーダー……堀 いづみ

Rotary

例会場:ホテルモナーク鳥取 例会日:火曜日12:30~13:30

Tel.24-3536 Fax.29-6741

■創立:昭和36年2月23日 ■事務所:鳥取市扇町22-1 山陰合同銀行鳥取駅南ビル

E-mail kitarc@infosakyu.ne.jp http://www.infosakyu.ne.jp/kitarc/

2021年3月9日(火) 四つのテスト 第2895回

今週の例会

◆ロータリーソング

我らの生業

◆献立

カレーライス

◆卓話

湊 正彦さん
福田 収さん※例会終了後、次年度理事会「例会場」
3/16 休会

2021年3月23日(火)

第2896回

次回の例会

◆ロータリーソング

鳥取北RCの歌

◆献立 上(井)

◆卓話

R情報

合同IMの説明会

先週の例会

2021年3月2日(火)

会長挨拶

「働き方改革」という言葉が登場して数年になります。その間、時間外削減や休暇制度の拡充等と、デジタル化による仕事の効率化等を各職場で進めてきました。私も会社経営者なので大変興味のある分野です。しかし、どうして日本がOECD37ヶ国の中で、時間当たり労働生産性や、一人当たりの労働生産性が共に21位で先進国の中で大きく平均を下回っているのか分からなかった。こういう時には歴史を振り返ると見えてきます。

日本の戦後の高度成長は、冷戦構造による米国の庇護のもと、人口増加という基盤の上に、製造業の工場モデルを中心に成し遂げられてきました。工場モデルは、長時間労働によって利益を伸ばすビジネスモデルです。日本社会は製造業の工場モデルの長時間労働に最適化するため、女性が家庭に入り、家事や育児に専念することを大前提として、配偶者控除、第3号被保険者といった社会制度を設けてそれを支えてきました。

また、こうした製造業の工場モデルの下での人口増加と高度成長が、新卒一括採用、終身雇用、年功序列、定年制といった日本の特異な労働慣行を創り上げてきました。しかしながら、日本のGDPの4分の3以上がサービス業を中心とした第3次産業が占め、製造業の工場モデルが過去のものになりました。サービス産業を中心とする社会においては、労働時間ではなく、「成果」とそれをもたらす「アイデア」や「イノベーション」つまり労働生産性を上げることこそが生命線になります。「労働時間」という虚構に惑わされずに、新しいものを生み出すことができる労働環境を作ることに、ポストコロナを見据えて各企業が挑戦しなければならないと思います。

新しい時代における自分の会社の「存在意義」や「存在価値」を再確認しながら先へ進むことを、このコロナ禍は経営者に教えてくれている気がします。

会長挨拶の後、米山奨学生の白音さんへ3月の奨学金が贈られました。

幹事報告

1. 到着文書

1) 国際ロータリー日本事務局とロータリーの友事務所より

・在宅勤務3月末まで延長

・3月のロータリーレート 1ドル=106円

2) 地区ガバナー事務所より

・2021学年度米山記念奨学生オリエンテーションの案内

・米山奨学生およびカウンセラー対象(4/11)

Zoom形式

3) 地区ガバナーエレクト事務所より

・地区研修・協議会(4/25)の案内およびアンケート依頼3/25まで

4) 倉吉RCより

・倉吉3RC合同例会(2/24)リモート例会の報告書

2. 例会変更・メーキャップ情報

特になし

3. その他連絡事項

・合同IM 4/10(土)13:30-16:00、全員登録(3,000円)

※当クラブ主催です。原則全員参加でお願いします。

委員会事項

◎出席率報告

3月2日 会員44名 欠席12名 72.73%

2月9日 補正後 欠席11名 75.00%

◎誕生日御祝

宮崎正彦さん 田中和夫さん 齋藤 敦さん
田村博信さん 米澤信也さん

*スマイル報告(本日11,000円 累計369,370円)

宮崎正彦さん 多方面でご活躍のぎんりんグループ
代表取締役 村上亜由美さんの本日の卓話、とても
楽しみにしておりました。よろしくお祈りします。

松本啓介さん 本日の卓話の講師である村上亜由美
さんというよりは、おかみさん、大変な時期ですが、
皆に元気を与えてください。よろしくお祈りします。

森下泰年さん 先日いきつけのクリーニング店に
行った時、「森下さん最近何回か日本海新聞でみま
したよ。ロータリーだったんですね。」と言われまし
た。「職業奉仕賞」と「勤労学生表彰」の記事のこと
です。結構見られているんですね。クラブのいいPR
になりました。

道上正規さん 村上さん、今日は卓話を楽しみにし
ています。

前田清吉さん 村上亜由美様、本日は卓話宜しくお
祈りします。

笹野眞紀さん 村上様、本日は卓話よろしくお祈り
します。

田中英剛さん 昨日から寝違えて首が痛いです。運
転する時、寝る時が苦勞します。いやですね～!!

梅田清志さん ドライバーショットが日本海を飛び
越えて、北海道旭川市にナイスオン! 3月20日に旅
立つまで、鳥取温泉道を突き進む所存です。

齋藤 敦さん 家族にも祝ってもらおうのを忘れるぐ
らいなのに、皆様に誕生日を祝っていただき心染み
ます。今年はいいい一年になりそうです。有難うござ
います。(誕生日)

* 2大御祝(本日8,000円 累計108,000円)

宮崎正彦さん
田中和夫さん
齋藤 敦さん

誕生日

田中和夫さん 入会記念日(1月)

「卓話」

『支援の先に見えるもの』～東日本大震災からの復興～
ぎんりんグループ 代表取締役 村上 亜由美 氏

2011年3月11日に発生した東日本
大震災は、今年3月で10年を迎えよ
うとしています。村上氏は震災を
きっかけにさまざまな支援を現在で
も実施されています。



○自己紹介

富山県出身。平成元年24歳の時にご縁があり、
鳥取へ。平成11年に花のれんから独立。

○支援に力を入れることになったきっかけは？

独立当時に、いろいろな関係者の皆さんに助けて
いただきました。その時に痛みを感じたからこそ、
支援を通じてお返ししていきたいという想いが芽生
えました。なぜそこまでするのかとよく聞かれます
が、支援に力を入れるのはそういう経緯があったか
らです。

震災が発生した当時に、飲食事業者として被災地
に何かお役に立てないかと、鳥取市と鳥取県に相談
してマッチングしていただきました。

【2011. 3.27】

ビックパレット福島へ2000人分のかにぞうすい
を持っていきました。その当時出会った少女とのエ
ピソードです。

お誕生日のお祝いをしようとしたのですが、ケーキ
は売っていませんし、でも何かしてあげたいとオム
ライスケーキに仕立ててお祝いをしました。「今
度ケーキを持って行きますね!」「次に行くときは
…」と約束をし、後日、約束通りケーキを持って行
き、お祝いをさせて頂きました。今は10年が経ち、
彼女は大学を卒業して元気に素敵な女性になってい
ます。

こうして、少しずつ地元の人との交流を深めてい
き、「食べることは生きること」を生業、天職、ミッ
ションとする決意をしました。

○支援から交流へ

仮設住宅が解散になると、炊き出しというシステ
ムは無くなってしまいます。そうすると、集う機会
が無くなってしまふので、同窓会をしてはどうかと
提案をしました。現在も年に3回くらい同窓会に参
加させていただいています。バラバラになった方も
集まって、近況報告など、お互いに相談し合っ
ています。お年寄りには震災当初、自分が生き残っ
て若い人が亡くなったことを悲観的に考えていま
した。70歳、80歳のお年寄りが鳥取に3回くらいお越
しになってくださいました。

○結びに・・・

本当に大切なのは、こころの復興だと想います。
南海トラフは必ず来ます。日々、災害意識を持っ
ていただきたい…そういう想いで活動をしており
ます。何かあった時はこうしようという話を日頃
からしてもらえればと思いますし、コロナウィル
スが落ちましたら、皆様が当店へ是非お食事に
いらしてください。

本日は有難うございました。

(担当 堀 いづみ)